

## 逢瀬公園出逢いのパワースポットのご紹介



### おうせ逢いの鐘（中央広場）

出逢いの輪が広がり、この鐘の音が地域全体の出逢いの先駆けとなることを願って設置しました。（平成 21 年 4 月設置）

### 出逢いのベンチ（中央広場）

あなたがイメージする「出逢い」をベンチで表現したら？…をテーマにデザインを公募し制作しました。

中央部の高さを低くすることで二人が離れて座っていても自然に真ん中に寄り添いやすくなり、緩やかに湾曲していることで自然に互いの視線を合わせやすくなる工夫がされています。（平成 23 年 12 月設置）



### 恋の花咲くテーブル（さくらの広場）

ここに来た人たちに素敵な出逢いが訪れることを感じさせ、明るい雰囲気の間となることをテーマにデザインを公募し製作しました。

桜の花びらをイメージしたもので、互いに向かいあうことのできるテーブルを囲んで、素敵な出逢いの花がたくさん開花することを込めて設置しました。（平成 24 年 11 月設置）



これらの施設は、地域で活躍する逢瀬コラボ（逢瀬町商工青年部有志とOB）、郡山建設組合青年部、公園の指定管理者である（公財）福島県都市公園・緑化協会などが実行委員会を組織して取り組んだものです。実行委員会では、これらのパワースポットを活用し婚活イベント「出逢いは公園（ここ）から」を平成 22 年度から 3 年間開催し、これまで事務局が把握しているだけでも 6 組のカップルが誕生し、そのうちの 2 組が見事ご結婚されました。

## ふるさとを想うベンチ（芝生の広場・福島ふるさとの森）

平成25年5月に完成したベンチです。県内の市町村の木を集めた「福島ふるさとの森」に設置したもので、気鋭のチェーンソーアーティスト栗田広行氏（山形県在住）に依頼して製作しました。訪れた人たちにふるさとを思い浮かべていただける、ゆったりとしたメモリアルなベンチとして、県の木ケヤキの原木を素材に、浜通り、中通り、会津地方の3つのエリアをイメージしたレリーフが彫られています。

ふるさとに出逢うことのできるベンチに座って、心地よい時間をお過ごしください。



側面には野馬追い（浜通り）と鶴ヶ城（会津）



背板には滝桜のレリーフ（中通り）



背板の裏側には磐梯山の山容



製作者の栗田広行氏

